

公共用水域等の継続モニタリング

令和5年10月の円城浄水場（吉備中央町）の水道水におけるPFOS・PFOAの暫定目標値超過事案に関し、取水ダム周辺の公共用水域及び地下水の調査を行った結果、暫定指針値を超過していることが確認されたため、次のとおり公共用水域等の継続モニタリングを行う。

1 調査期間

令和5年12月から当面の間（水質の状況により終期を判断）

2 調査地点、頻度及び結果

調査地点	調査頻度	結果（単位：ng/L） （PFOSとPFOAの合計値）		
		R 5.10	R 5.12	R 6. 2
<u>西側沢 F 1</u>	<u>8・2月</u>	62,000	—	54,000
<u>西側沢 E 2</u>	<u>8・2月</u>	55	—	25
西側沢 B 2	1回/2箇月（偶数月）	4,600	3,100	2,500
河平ダム	1回/2箇月（偶数月）	1,100	1,100	960
山王橋（日山谷川）	1回/2箇月（偶数月）	460	470	320
大下橋（宇甘川）	1回/2箇月（偶数月）	15	13	11
地下水（山王橋付近）	8・2月	390	—	340

※ 各調査地点の濃度の動向を踏まえ、適宜、見直すこととする。

3 調査機関

(1) 試料採取

岡山県備前県民局環境課、岡山県環境保健センター、岡山県環境管理課

(2) 分 析

岡山県環境保健センター

4 分析項目及び分析方法等

(1) 分析項目

PFOS及びPFOA

(2) 分析方法

令和2年5月28日付環水大水発第2005281号・環水大土発第2005282号「水質汚濁に係る人の健康の保護に関する環境基準等の施行等について（通知）」付表1

公共用水域等の継続モニタリング地点及び結果

